

第130回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2023年2月1日（水）18：30～19：40

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 12名

3 会議内容

<新規提案>

（1）プラモデルを作る会 ??からはじまるプラモデル

【概要】

- ・好きなもので大人も子どもも繋がることのできる場所として、プラモデルの作成を楽しむイベントを開催したい。今までは作成中のプラモデルのサポートをする方式であったが、初心者にも楽しんでもらえるよう、プラモデルの作り方を紹介する講義の時間も取り入れる。
- ・様々な年代の方が集まり、プラモデル製作という趣味を通して、みんなで語り合える交流会を目指す。

【意見】

- ・イベント途中で講義に時間を入れるとのことだが、どのタイミングで入れるのか。プラモデルを作り始めて、集中が切れたくらいに声をかける予定。
- ・講義の内容はどのようなものか
キャラクターや機械、車など様々な種類があることや、説明書通りに作る再現性と自分の思うとおりに作り替える創造性の違い、色塗りの効果などの説明。
- ・講義の内容を聞いてどんな経緯で、ただ作るだけでなくアレンジを加える様になったのか知りたいと思った。そこに至る楽しさをイベント告知で伝えてはどうか
- ・子どもの教育に活用できる点をチラシで強調すれば、興味を持ってもらえるのではないか
- ・他のイベントを見ていると、珍しい道具に興味を持った参加者が多くいた。プラモデル作成で使う道具をチラシに載せてもいいのではないか

（2）シニアのための「スマホ生活のススメ」

【概要】

- ・スマホを利用していないか、持っても電話機能しか使っていないような方を対象に、抵抗感を少しでも無くし、シニアのデジタルデバインド解消の一助となるイベントを開催したい
- ・LINEの使い方や写真の撮り方というスマホ教室ではなく、1日のうちでスマホを活用できる

場面(目覚ましなど)や簡単な操作で使える機能(音声アシスタントなど)具体的に紹介しながら、「スマホを使ってみてみたい!!使いこなしたい!!」という気持ちを持ってもらえるような最初の一步となるイベントにしたい。

【意見】

- ・スマホを持っていなくても参加できるのか
スマホを持っていない人には、企画者のスマホを見てもらう予定
- ・人数は何人まで対応できるのか
15人から20人くらい
- ・「スマホを健康に活かそう!」など、試してみる機能がわかるイベントタイトルの方が、何をするのかわかりやすいのではないかと。
- ・スマホによるトラブル(詐欺など)の注意喚起も行った方が良いのではないかと。
大事なことだと理解しているが、このイベントでは「楽しい。面白い」ものだと実感してほしいので優先度は下がる。今後の課題としたい。
- ・QRコードの作成方法を教えてはどうか
イベントの最後に設ける質問時間に聞かれれば伝えたい。
- ・スマホ関係の記念日にイベントを実施してはどうか。

<イベント実施報告>

(1) プラモデルを作る会 ??からはじまるプラモデル

・11月6日、参加者は4人。初めてプラモデル作りに挑戦した親子もあり、とても楽しそうに作成していたのが印象的であった。引き続き、この交流会を続けていきたい。

(2) いたみ文芸ことそうし

・参加者は2人が、自作の文章を持ち寄りそれぞれの作品を紹介し合った。1月末に7月から開催していたリレー小説最終話の募集が終了した。これから選考をおこなう。次回は1年のまとめとして、冊子を作る予定。

(3) 漫画を語ろう!

参加者は7人。テーマは「漫画の1巻について語る」。1巻から最終巻で絵柄や内容が大きく変わった漫画や、1巻が衝撃的な話であった漫画など、様々な作品が紹介された。

次回は2月22日(水)18時30分~ テーマ「あまい漫画」で開催

(4) ライフサイクルゲーム

参加者は2人。中高生を対象としたが、参加者があまり集まらなかった。今回はスタッフも交えて、生涯で必要となるお金について学べるすごろくを行った。途中に出てくるiDecoや投資信託などの用語を説明しながら、どんなことにお金がかかるのか体験できるイベントになったと思う。

4 次回の運営会議 **2023年3月1日(水)18:30~** ことば蔵1階 交流フロア